

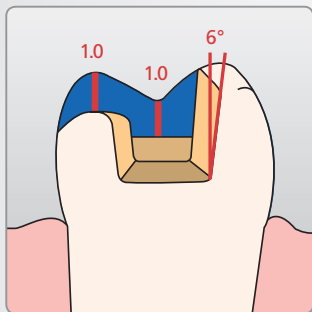
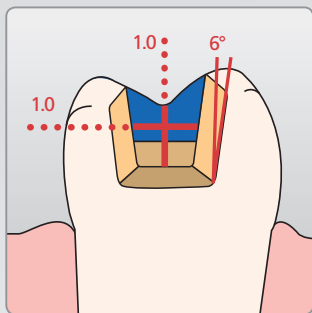
# Preparation Guide for **IPS e.max<sup>®</sup>**

二ケイ酸リチウムを使用した IPS e.max 形成ガイド

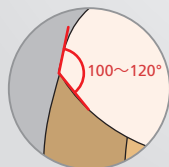
# Preparation Guide for IPS e.max<sup>®</sup> LS<sub>2</sub>

審美性と強度を兼ね備えた IPS e.max の魅力を最大限に発揮するために、ガイドラインに沿った形成を行ってください。

## インレー / オンレー Inlay&Onlay



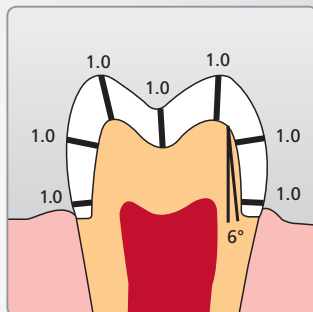
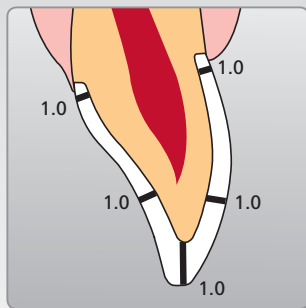
隣接面はショルダーに形成する。  
マージン部は咬合接触部を避ける。  
裂溝部の深さおよび幅、また咬合面はそれぞれ  
1.0mm以上の厚みを設ける。



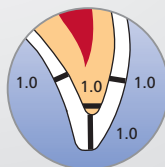
隣接面の歯質は  
100°～120°で形成する。

## クラウン Crown

## Crown



マージン部は、10～30°で形成する。



IPS e.max キャドの場合、ミ  
リングバーの直径を考慮し、  
支台歯の幅径は1.0mm以上  
が好ましい。  
(特に前歯部の形成で注意)

## 基本的注意事項

● 共通 ● IPS e.max プレス ● IPS e.max キャド

マージン部の形成は内縁に丸みを持たせたショルダー、またはディープシャンファアとする。



ショルダー



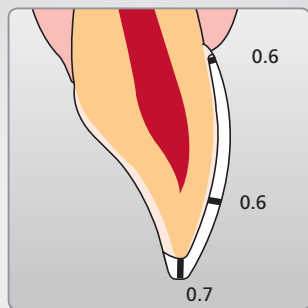
ディープ  
シャンファア

- ・フェザーエッジにしないこと
- ・マージン部は深い歯肉縁下に設定しないこと
- ・鋭縁や鋭角を作らないこと
- ・最低限の厚みを確保すること
- ・バリオリンク エステティック等の接着性レジンセメントを使用すること

単位：mm

### ベニア

### Veneer

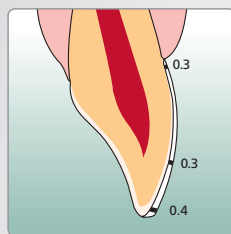


形成は、できる限りエナメル質に留める。  
マージン部は、咬耗部や咬合接触部を避ける。

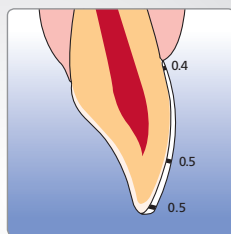
### シンベニア

### Thin Veneer

#### IPS e.max プレス



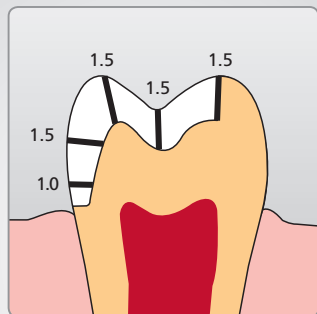
#### IPS e.max キャド



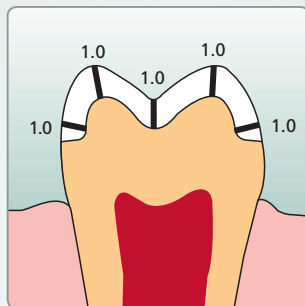
マージン部は咬合接触部を避ける。

### パーシャルクラウン Partial Crown

### テーブルトップ (IPS e.max プレス) Table Top



残存歯質が0.5 mm 以下の場合やう蝕が広範囲の場合、パーシャルクラウンを選択する。  
マージン部は、10 ~ 30°で形成する。



咬合面、マージン部は1.0 mm 以上の厚みを持たせる。

# IPS Natural Die Material



IPS ナチュラル ダイマテリアル

光を透過するオールセラミックスは天然歯のような審美修復に適した材料です。その特長を十分に生かすためには、修復物やセメントのシェードだけでなく、支台歯のシェードが重要な要素となります。口腔内に装着された修復物が、求める審美に近づくかは、支台歯のシェードを正しく認識することから始まります。IPS ナチュラル ダイマテリアルは、支台歯のシェードを再現するためのレジンです。専用のシェードガイドを使用して支台歯のシェードを採ることで、支台歯の影響を考慮した、オールセラミックスの正しい明度と色相を選択できます。

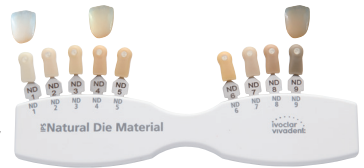


無料ダウンロード!



597090

IPS ナチュラル ダイマテリアル  
シェードガイド



推奨するインゴット・ブロックの組み合わせは、iPadアプリまたは、HPをご覧ください。

<http://www.ivoclarvivadent.jp>



例：支台歯のシェードによる影響  
(修復物は全て同じHT B1シェード)

IPS e.max プレス		材料	IPS e.max キャド	
ニケイ酸リチウム ガラスセラミックス			ニケイ酸リチウム ガラスセラミックス	
470 MPa*		曲げ強度	530 MPa*	
シンベニア、ベニア、 テーブルトップ、 インレー、オンレー、 パーシャルクラウン	前歯・白歯クラウン、 第二小臼歯までの 3本ブリッジ	適応範囲	シンベニア、ベニア、 インレー、オンレー、 パーシャルクラウン	前歯・白歯クラウン、 第二小臼歯までの 3本ブリッジ
接着性レジンセメント		接着方法	接着性レジンセメント	
-		ブラステイング	-	
モノボンド エッチ&プライム		エッチング クリーニング シラン処理	モノボンド エッチ&プライム	
✓		パリオリンク エステティック LC	✓	
✓	✓	パリオリンク エステティック DC	✓	✓
✓	✓	マルチリンク オートミックス	✓	✓

\* 二軸曲げ強度の平均結果 (R&D Ivoclar Vivadent AG, Schaan, Liechtenstein)

一般的名称：歯科加圧成形用セラミックス / 販売名：IPS e.max プレス / 認証番号：220AGBZX00010000 / 管理医療機器

一般的名称：歯科切削加工用セラミックス / 販売名：IPS e.max キャド / 認証番号：220AGBZX00008000 / 管理医療機器

一般的名称：歯科用樹脂系模型材 / 販売名：IPS ナチュラル ダイマテリアル / 届出番号：13B1X10049IV0002 / 一般医療機器

製造販売元

Ivoclar Vivadent 株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24

TEL:03-6801-1301 FAX:03-5844-3657

[www.ivoclarvivadent.jp](http://www.ivoclarvivadent.jp)

[info.japan@ivoclarvivadent.com](mailto:info.japan@ivoclarvivadent.com)

PR1002B10

ivoclar  
vivadent®  
passion vision innovation